

## 地域の人々の学び

### 鎌田一窓と有信舎

江戸時代の湯浅では、名の知れた私塾がいくつか存在していました。そのうちのひとつが、有信舎です。有信舎では、庶民にわかりやすい言葉で道徳を教える心学が説かれました。鎌田一窓は、醸造家に生まれた心学者で、有信舎をはじめ様々な心学講舎で人々に教えを説きました。

### 石田冷雲と就正塾

石田冷雲は、菊池海荘と親しく共に奔走した人物です。栖原の極楽寺に開いた就正塾は、広村の濱口梧陵らが創設した耐久社とともに有田の二名塾とも言われ、主に四書五経の講義と武術の鍛錬を行い、多くの青年を育てました。



極楽寺（敬業社跡）

### 明治以降の学校

学制が始まると、各地に学校が出来ていきます。現在の湯浅小学校は明治6年（1873）5月に福蔵寺で始まりました。就学者の増加とともに移転・拡大し、昭和11年（1936）には現在も残る講堂が完

成しています。湯浅小学校講堂は、児童生徒による一銭貯金などの運動により新築がなりました。



湯浅小学校講堂



昭和初期の湯浅小学校

極楽寺（敬業社跡）●

福蔵寺●

湯浅小学校●

● 耐久高等学校

